

SmartLinx Neuron 3 Regulatory Notice

はじめに

この通知には、SmartLinx Neuron 3 製品の法規制に関する情報が含まれています。したがって、これは『SmartLinx Neuron 3 設置・保守マニュアル』を拡張したものです。製品の認可と承認のために必要な順守声明を詳細に説明しています。Capsule Technologie, Inc. は、基準、法規、規制を順守している製品のご提供に取り組んでおります。

証明書マーク



認証されたコンポーネント



IATA リチウム バッテリー危険警告ラベル (UN 3091)



UL 認証



IATA リチウム バッテリー危険警告ラベル (UN 3481)



FCC の規定内容に準拠
テスト済みコンポーネントから組み立て
システム全体のテストは行っていない



RCM マーク (オーストラリア)。
SmartLinx Neuron は 1992 年無線通信法に準拠しています。



欧州用の CE マーク



商品識別コード



低電圧電気機器および家電製品の
ガルフ技術規則への準拠を示すガ
ルフマーク (G マーク)。

規制遵守と承認

米国

連邦通信委員会

SmartLinx Neuron は FCC 規則のパート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規制されます。

- 電波障害を起こさないこと
- 誤動作の原因となる干渉を含む、受信されたすべての干渉に対して正常に動作すること

注意: 本機器は、FCC 規則の Part 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、居住地域に設置された場合に生じる有害な干渉に対する適切な保護を提供するためのものです。本機器は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しないとは限りません。本機器が無線またはテレビ放送の受信に有害な干渉を引き起こす場合、本機器の電源をオンまたはオフに切り替えることでその状況を判断できますが、次の手段を1つ以上講じて干渉を補正することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本機器と受信機との間の距離を広げる。
- 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに本機器を接続する。
- 販売店または無線/TV の専門技術者にサポートを依頼する。

注意: 本機器は FCC 規則のパート 15E のセクション 15.407 で規定された条件を満たしています。

警告: Capsule Technologies は当装置の無断変更や改造によるラジオやテレビへの妨害についての責任を追いません。無断変更または改造する場合、この装置を作動する使用者の権限が取り消されることがあります。

警告: 順守の責任を負う当事者により明示的な承認なく装備を変更または改造する場合、この装置を作動する使用者の権限が取り消されることがあります。このトランスミッタは、共同設置したり、あるいは、他のアンテナまたはトランスミッタと組み合わせることで操作したりすることはできません。

放射線被ばくに関する声明

本機器は、制御されていない環境に対して規定された FCC 被曝制限に準拠しています。本装置は、ラジエーターとユーザーとの間隔が少なくとも 20cm 離れるように設置し、この状態で操作する必要があります。

注意: 国コードの選択は米国以外のモデルのみに対するもので、すべての米国モデルには利用できません。FCC 規則に従い、米国内で販売される Wi-Fi 製品はすべて米国で運用されるチャンネルのみに固定されている必要があります。

カナダ

カナダ イノベーション・科学経済開発省 (前身は産業省) 声明

CAN ICES-003 B / NMB-003 B

本機器には、カナダ イノベーション・科学経済開発省のライセンス免除 RSS に適合したライセンス免除トランスミッタ/受信機が含まれています。操作は次の2つの条件に従うものとします。

- (1) 干渉を引き起こさないこと。
- (2) 機器の誤動作の原因となる干渉を含む、すべての干渉に対して正常に動作すること。

放射線被ばくに関する声明

本機器は、制御されていない環境に対して規定された ISED 被曝制限に準拠しています。本機器は、ラジエーターとユーザーとの間隔が少なくとも 20cm 離れるように設置し、この状態で操作する必要があります。

警告: 機器は、5150 ~ 5350 MHz の周波数帯で動作し、屋内でのみ使用できます。

詳細については、地域のカナダ産業省オフィスにお問い合わせください。

EU

CE 宣言

SmartLinx Neuron は、無線装置に関する 2014 年 4 月 16 日付け欧州議会・理事会指令 2014/53/EU に定められる必須要求事項やその他の関連する規定に適合し、CE マーキングを適宜実施します。

本装置が使用される国は以下のとおりです。

オーストリア	ギリシャ	ノルウェー
ベルギー	ハンガリー	ポーランド
ブルガリア	アイスランド	ポルトガル
クロアチア	アイルランド	ルーマニア
キプロス	イタリア	スロバキア
チェコ共和国	ラトビア	スロベニア
デンマーク	リヒテンシュタイン	スペイン
エストニア	リトアニア	スウェーデン
フィンランド	ルクセンブルク	スイス
フランス	マルタ	トルコ
ドイツ	オランダ	英国

国によっては、5 GHz の周波数で動作する機器に対して特定の制約事項や禁止事項がある場合があります。たとえば、特に一部の欧州の国では、一部の周波数が屋内での使用に制限されています。現地の要件に従って実施してください。

RED 適合宣言のコピーを入手するには、Capsule Technologie 担当者にお問い合わせください。

REACH コンプライアンス

REACH 規制 1907/2006、第 33 条に準拠し、欧州化学機関 (ECHA) による高懸念物質 (SVHC) のリストに鉛が追加され、Capsule Technologie は、0.1% 重量/重量以上の鉛を含んでいる SmartLinx Neuron 3 のコンポーネントを特定しました。

PCB を支える六角形のスタンドで鉛が検出されました。これらのコンポーネントは内部にあるため、ユーザーが物質にさらされることはありません。また、DC コネクタでも鉛が検出されました。このコンポーネントは少量の鉛を含有する合金で作られていますが、通常または合理的に予測可能な使用条件下でこのコンポーネントの物質が放出されることはありません。

これらの部品は、セクション「RoHS および WEEE に関するコンプライアンス」で説明するように、SmartLinx Neuron 3 が準拠する RoHS 指令 2011/65/EU の免除に該当します。

RoHS および WEEE に関するコンプライアンス

SmartLinx Neuron では、次の物質 (法的しきい値がある場合はしきい値を超える含有濃度) の含有があってはなりません。

- 鉛
- 水銀
- カドミウム
- 六価クロム
- 多臭素化ビフェニル (PBB)
- ポリ臭化ジフェニルエーテル
- フタル酸ビス (2-エチルヘキシル) (DEHP)
- フタル酸ブチルベンジル (BBP)
- フタル酸ジブチル (DBP)
- フタル酸ジイソブチル (DIBP)

EU では、SmartLinx Neuron、バッテリー、およびケーブルは、家庭ゴミと一緒に回収されることを防ぐために分別回収されます。詳細については、本書のセクション「Disposal」を参照してください。

SmartLinx Neuron のバッテリーは、水銀、鉛、またはカドミウムを利用した技術に基づくものではありません。本製品で使用されるバッテリーは、欧州議会・理事会指令 2006/66/EC に準拠しています。

クロム、鉛、水銀、またはカドミウムを故意に梱包材に追加することはなく、偶発的な不純物として 100 ppm を超える累積濃度で存在することはありません。梱包材にハロゲン化プラスチックまたはポリマーを使用していません。梱包は、欧州議会・理事会指令 94/62/EC に準拠しています。

注意: 日本における RoHS 指令準拠状況については、Web サイト (<https://www.capsuletech.com/notices>) を参照してください。

Japan Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) [日本の総務省]

Capsule Neuron は日本電波法の技術基準適合証明によって認可されています。



KSA Communications and Information Technology Commission (CITC) [KSA 通信情報技術委員会]

Capsule Neuron は、サウジアラビア王国の無線 LAN 規制に準拠しています。

Info-communications Media Development Authority (IMDA) Singapore [情報通信メディア開発庁 シンガポール]

Capsule Neuron は IMDA 登録製品です。

廃棄

SmartLinx Neuron 3 の使用に伴い、適切な廃棄やリサイクルが必要となる固形廃棄物が徐々に増えていきます。固形廃棄物には、システム コンポーネント、バッテリー、および梱包材が含まれます。

リサイクルと環境

IT 装置や医療装置を正しく破棄しないと、健康や環境に悪影響が及ぶおそれがあります。すべての電子機器、ケーブル、バッテリーなどを含む Capsule Technologies 製品を所定の施設で破棄し、資源回収とリサイクルを行うことをお勧めします。地域のリサイクル規制に従って、梱包とガイドをリサイクルすることもできます。

コンポーネント

本書に記載されている製品およびそのアクセサリは、耐用年数の終わりに、かかる製品の廃棄を規制するガイドラインに従って廃棄する必要があります。製品の廃棄についてご質問がございましたら、Capsule Technologies の担当者にお問い合わせください。

バッテリー

密閉された充電式バッテリーには鉛が含まれており、リサイクルできます。廃棄する前にバッテリーを放電して (使い切って) ください。バッテリーは内容物が電氣的に絶縁される容器に入れてください。バッテリーを破裂させたり、ごみ圧縮機に入れたりしないでください。バッテリーを焼却処分したり、炎または高温にさらしたりしないでください。地域の健康管理ガイドラインおよび病院の規定に従って廃棄してください。

危険: バッテリーを正しく廃棄しないと、爆発または汚染が発生する可能性があります。必ず地域の規制に従ってリサイクルしてください。バッテリーはゴミ箱に捨てないでください。金属またはアルミホイルで包まないでください。廃棄する前に新聞紙に包んでください。焼却しないでください。バッテリーは加熱すると爆発することがあります。

梱包材

将来、システムおよびそのアクセサリーの輸送に使用できるように、元の梱包材を保管しておいてください。波型シートやインサート シートの保管もお勧めします。可能な限り、アクセサリーの梱包材をリサイクルしてください。

基準のコンプライアンス

フィールド	標準または規則
安全	IEC 60950-1 UL 2054 / IEC 62133 IEC 60601-1
EMC	IEC 60601-1-2 (Class B 放射) IEC 61000-3-2 IEC 61000-3-3 CISPR 22 CISPR 32 CISPR 24 CISPR 35 IEEE ANSI C63.4
無線	IEEE ANSI C63.10

重要なパフォーマンス

- システムでは、サードパーティシステムに送信するまで臨床データの整合性を保持します。このパフォーマンスには、データが送信されない場合、またはデータ送信の遅延は含まれません。
- システムが、接続先の医療機器 (バイタルサイン モニタ) の動作を妨害することはありません。

法的通知

© 2019、2020 Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社。All rights reserved.

本製品および関連文書は著作権により保護されているほか、ライセンスに基づいて配布されており、使用、コピー、配布、逆コンパイルはそのライセンスによって制限されます。本製品または関連文書のいかなる部分も、手段または形式を問わず、Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社の事前の書面による承諾なく、複製することはできません。

本技術データは、米国ならびに国際的な輸出、再輸出、または移動 ("輸出") に関する法律の対象になる場合があります。米国ならびに国際的な法律に違反することは固く禁止されています。

Capsule のロゴは、米国、EU およびその他の国における Capsule Technologie, SAS の登録商標です。その他の商標、サービス マーク、登録商標、および登録サービス マークは、各所有者に所有権があります。

Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社のハードウェアおよびソフトウェアは、すべてのサードパーティ ライセンスと「サードパーティによる通知」が記載された電子ファイル (ソフトウェアの一部として含まれているか、ご依頼に応じて、Capsule Technologies, Inc. および/またはその関連子会社から入手可能) 内の制限事項に従って提供されます。

DHF20761

DCN 2019-119